

教科・科目	対象学年・学科	単位数	教科書	使用教材
芸術・音楽Ⅰ	1年・普通科	2	高校生の音楽1（教育芸術社）	なし
学習の到達度 目標	<歌唱> 歌詞に込められた思いや曲想を感じ取り、発声や表現を工夫する。 <器楽> 楽器の音色や奏法を生かし、表現意図をもって音楽表現を工夫する喜びを味わう。 <創作> 音素材の特徴を生かし、反復、変化、対照などの構成を工夫して、イメージをもって音楽をつくる。 <鑑賞> 声や楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを感じ取って鑑賞する。			
単元	学習内容	到達度目標		
歌唱	「校歌」「翼をください」「世界に一つだけの花」「我が太陽」「カーロ ミオ ベン」他6曲	・正しい発声を理解し、意欲的に歌唱する。 ・日本語の美しい語感を生かして、曲に込められた思いを表現する。 ・歌詞のイタリア語やドイツ語の発音や意味を理解し、歌詞の内容や旋律の動きを感じ取って歌う。		
鑑賞	「ボレロ」	・曲中に出てくる2つの旋律の違いを理解し、譜例や図を見ながら意欲的に鑑賞する。 ・作曲家や楽曲の歴史的背景を理解し、楽器の音色の違いを正しく聴き分けて鑑賞する。		
鑑賞 歌舞伎舞踊	・「京鹿子娘道成寺」 ・日本の楽器 「篠笛」	・日本の伝統音楽や民謡に触れ、日本の文化に対する理解を深める。 ・日本の伝統音楽や民謡に使われている声や和楽器の音色を味わって聴く。 ・篠笛の特徴を理解し、簡単な視奏に取り組む。		
歌唱	混声三部合唱	・声部の役割を理解し、パート練習に積極的に取り組む。 ・きれいな音色作りに意欲的に取り組み、演奏者としての自覚をもって発表に取り組む。		
器楽	「威風堂々」 「木星」	・リコーダーの音色の美しさに触れ、正しい奏法で合奏の楽しさを味わう。		
器楽（リズムアンサンブル）	「ボディーパーカッション」	・曲の仕組みを理解し、手拍子の音色を工夫して表現する。 ・パートの役割を理解して正しいリズムでアンサンブルに取り組む。		
鑑賞	「交響曲第九番」	・曲の歴史的背景、楽器の構造形態などに関心をもち鑑賞する。 ・声楽部分の音楽の構成と歌詞を正しく理解し、作曲家の思いを感じながら鑑賞する。		
器楽（ギター）	・ダイアグラムやコードネームの正しい視奏	・ギターの基礎的な奏法を正しく理解し、演奏する。 ・簡単なコードネームを理解し、歌いながら演奏する。		
鑑賞	・交響詩「はげ山の一夜」	・音楽が表現するストーリーを思い浮かべながら鑑賞する。 ・ロシア五人組や楽曲に関わる作曲家や、交響詩の特徴や曲中に登場する楽器について正しく理解して鑑賞する。		
創作	・音素材の特徴を生かして音楽をつくらう	・グループにわかれ、自分たちのイメージを伝える音楽をつくる。 ・自然音や環境音などについて理解し、音環境への関心を高めたり、音や音楽が生活に果たす役割を考えたりする。 ・音楽に関する著作権や知的財産権について理解し、社会的ルールを守って音楽活動に取り組む。		